

地域保健と住民の健康増進

地域保健と医療制度の現状と課題、住民の健康づくりの推進、地域保健と地域医療の連携等に関する講義、演習等により、地域保健及び住民の健康増進についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和8年2月24日（火）～2月26日（木）（3日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	6,200円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和7年12月2日（火）
申込方法	市町村アカデミーWEBポータル - 市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。アカウントの作成方法は、ログイン画面下の「アカウント登録マニュアル」を参照してください。
申込み 問合せ先	市町村職員中央研修所研修部 (TEL) 043-276-3126 (URL) https://www.jamp.gr.jp

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

- 研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- 端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

2月24日／火

11:00 - 12:40
入所

13:10 -
開講式・オリエンテーション

14:00 - 17:00 講義
地域保健と医療制度の現状と展望
駒澤大学法学部教授
原田 啓一郎 氏

地域保健を取り巻く社会環境の変化や医療制度の現状と課題、近年の社会保障制度改革と地域保健の展望などについて学びます。

2月25日／水

9:00 - 12:00 講義・演習
健康づくりのための行動変容を可能にする指導
東京慈恵会医科大学医学部環境保健医学講座講師
島崎 崇史 氏

生活習慣病の予防など、健康づくりのために自らの行動を変えていくことができるように、健康に対する関心の高め方、支援・指導における留意点や情報提供、具体的な実施方策等について学びます。

13:00 - 15:00 講義
2040年を見据えた保健師活動のあり方～健康日本21（第3次）の推進を踏まえて～
浜松医科大学健康社会医学講座教授
尾島 俊之 氏

「健康日本21（第3次）」を踏まえ、2040年を見据えた中長期的な視点で、主に保健師の地域保健への関わり方、マネジメントについて学びます。

15:15 - 17:00 意見交換 討議
課題解決フォーラム
駒澤大学法学部教授
原田 啓一郎 氏

地域保健に係る各自治体の現状・課題や改善策についてグループに分かれて情報交換・意見交換をしていただきます。

17:00 - 17:45 ふりかえり
課題解決フォーラム

2月26日／木

9:00 - 12:00 講義
地域保健の実践～計画的な健康づくりの進め方～
東洋大学健康スポーツ科学部長、健康スポーツ科学科教授
齊藤 恭平 氏

市町村では、地域の実情に応じた保健指導、目標設定型の健康づくりを推進していくことが求められています。ヘルスプロモーションの概念を学び、マネージャーとしての役割や期待される能力などについて学びます。

12:10 - 修了式